

神 鋼 商 事
SHINSHO CORPORATION

Designs for Business





明日のものを支え 社会に貢献する商社として、実現したいこと

当社は、2026年に向けた中期経営計画をスタートさせました。

KOBELCOグループビジネスの拡大、当社オリジナルサプライチェーンの創造、そして社会課題の解決と競争力強化に資する新規事業の推進の3本柱をグローバルで取り組み、商社機能の強化によって競争力を高め、ものづくりを支えていきます。

多様性からイノベーションを育み、「新しい世界、新しい時代、新しい価値」の創造に挑戦していきます。

代表取締役社長 たかし たかし ひろのぶ 高下 拓展

企業理念	私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。
行動指針	1 明日のものづくりへの貢献 2 コンプライアンスを遵守した企業活動 3 地球環境に配慮した活動 4 多様性を尊重する企業文化 5 個人の成長の実現
長期経営ビジョン	明日のものを支え、社会に貢献する商社

中期経営計画2026 基本方針



時代の変化とともに新しい需要、ビジネス形態が求められている今

神鋼商事は、チャレンジ精神を忘れず、常に社会に貢献し信頼される企業として発展してまいります。

1946

戦後初のメーカー専門商社誕生



太平商事

『今後、商社がメーカーをリードする時代がくる。そのときメーカーが独自方針を貫くにはメーカー直結の専門商社が必要だ(神戸製鋼所第6代社長・浅田長平)』この想いが戦後初のメーカー系専門商社、太平商事(株)(神鋼商事前身)を生み出した。

1946.11

大阪・北浜に太平商事(株)として設立

東京支店(現・東京本社)を開設

1948.05

名古屋営業所(現・名古屋支社)を開設

1954.03

富山出張所(現・北陸支店)を開設

1954.05

福岡出張所(現・九州支社)を開設

1955.05

呉出張所(現・中国支店)を開設

1957.04

銑和産業(株)の営業権を譲受

1957.07

札幌出張所(現・札幌支店)を開設

1959.10

㈱湯浅商店を吸収合併

1960

商号変更、東証上場を経てアメリカへ海外初進出



神鋼商事設立時のビル写真 THE SHINSHO AMERICAN CORPORATION

創業から14年目の1960年、太平商事(株)は、神戸製鋼グループの中核商社を目指し、「神鋼」の名を採用し、神鋼商事株式会社と社名を変更しました。そして、1961年には、当時の東京証券取引所第二部に上場し、7年後の1968年には、当時の第一部に昇格上場しました。

また、神鋼商事の海外進出は1965年から本格化しました。1966年にはTHE SHINSHO AMERICAN CORPORATIONを設立し、初年度の取引高は119万ドルにのびりました。

1960.06

商号を神鋼商事(株)に変更

1961.08

株式を上場(旧・東京証券取引所第二部)

1964.04

静岡事務所(現・静岡支店)を開設

1966.08

THE SHINSHO AMERICAN CORPORATION(現・SHINSHO AMERICAN CORP.)を設立

1968.08

株式昇格上場(旧・東京証券取引所第一部)

1969.10

群馬出張所を開設

1970.03

アジア化工(株)の株式50%を取得

1970.09

株式が信用取引銘柄に選定される

1973.04

加古川出張所(現・加古川支店)を開設

1975.10

増資、資本金3,930百万円

1977.06

大阪・東京2本社制を採用

1979.04

岐阜出張所を開設

1980

海外拠点の拡充(東南アジア・オセアニア)



THAI ESCORP LTD. の本社ビル

1988年、発展の著しいタイにTHAI ESCORP LTD.を設立しました。現地では、溶材の資材納入や日系エアコンメーカーへの銅管、アルミ材の供給などで実績を残しています。

1980.04

徳山出張所を開設

1982.07

神商金属加工(株)(現・神商非鉄(株))を設立

1986.01

神商金属販売(株)(現・神商鉄鋼販売(株))を設立

1987.02

神戸支社を開設

1987.09

SHINSHO (MALAYSIA) SDN. BHD.を設立

1988.05

THAI ESCORP LTD.を設立

1990.02

SHINKO SHOJI SINGAPORE PTE. LTD.を設立

1992.11

台湾神商股份有限公司を設立

1996.11

SHINSHO AUSTRALIA PTY. LTD.(現・KOBELCO TRADING AUSTRALIA PTY. LTD.)を設立

1998.04

上海神商貿易有限公司を設立

1998.09

神商ビジネスサポート(株)を設立

2000

海外拠点の更なる拡大(中国・欧州)と収益基盤強化



神鋼商貿(上海)の本社ビル

2006年に設立された神鋼商貿(上海)有限公司は、中国・上海における国内販売権・輸出入権を持つ神鋼商事100%子会社の商社です。中国の急速な経済成長に伴った市場拡大を視野に入れて設立されました。

2000.10

環境ISO14001を取得

2001.11

SHINSHO-MEIHOKU WIRE, INC.を設立

2002.01

GRAND BLANC PROCESSING, L.L.C.を買収

2005.01

韓国神商(株)を設立

2005.08

SHINSHO (PHILIPPINES) CORPORATIONを設立

2006.01

増資、資本金5,650百万円

2006.06

蘇州神商金属有限公司を設立

2006.09

神鋼商貿(上海)有限公司を設立

2007.03

TES E&M SERVICE CO., LTD.を設立

2009.01

SHINSHO EUROPE GMBHを設立

2010.07

ドバイ事務所を開設

2010.10

神商精密器材(蘇州)有限公司を設立

2011.03

KOBELCO TRADING INDIA PRIVATE LIMITEDを設立

2011.05

PT. KOBELCO TRADING INDONESIAを設立

2011.06

KOBELCO TRADING VIETNAM CO., LTD.を設立

2011.12

㈱マツポーを子会社化

2012.01

KOBELCO PLATE PROCESSING INDIA PRIVATE LIMITEDを設立

2013.01

神商大阪精工(南通)有限公司を設立

2013.04

SHINSHO MEXICO S.A. DE C.V.を設立

2014.07

コベルコ筒中トレーディング(株)(現・神鋼商事メタルズ(株))を子会社化

2015.07

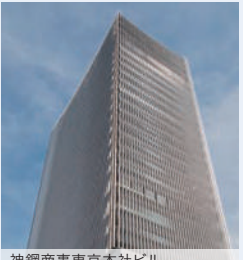
KTN CO., LTD.を子会社化

2015.07

AIKEN WIRE PROCESSING, L.L.C.を設立

2016

海外拠点の更なる拡大(中国・欧州)と収益基盤強化



神鋼商事大阪本社ビル 神鋼商事東京本社ビル

2010年代には、神鋼商事メタルズ(株)やエスシーウエル(株)の子会社化など、M&Aや事業投資を積極的に行い、収益基盤の強化を図っています。

2016.01

中山金属(株)(現・神鋼商事メタルズ(株))を子会社化

2016.04

エスシーウエル(株)を子会社化

2016.05

シドニー事務所を開設、ブリスベン事務所を開設

2017.04

森本興産(株)を子会社化

2019.07

コベルコ筒中トレーディング(株)と中山金属(株)を合併し神鋼商事メタルズ(株)に社名変更

2019.09

東京本社を移転

2021.03

TRACK DESIGN INDIA PRIVATE LIMITEDを設立

2021.09

神商精密器材(揚州)有限公司を子会社化

2022.04

プライム市場に移行

2023.02

KTN METAL VIETNAM CO., LTD.を設立

2023.10

㈱稲垣商店を子会社化

2024.04

国内5本部制を2本部5ユニット制に移行

2024.04

日本グラニューレーター(株)を子会社化

2024.06

監査等委員会設置会社へ移行

(2024年6月30日付)

国内拠点関連

海外拠点関連

M&A関連

その他

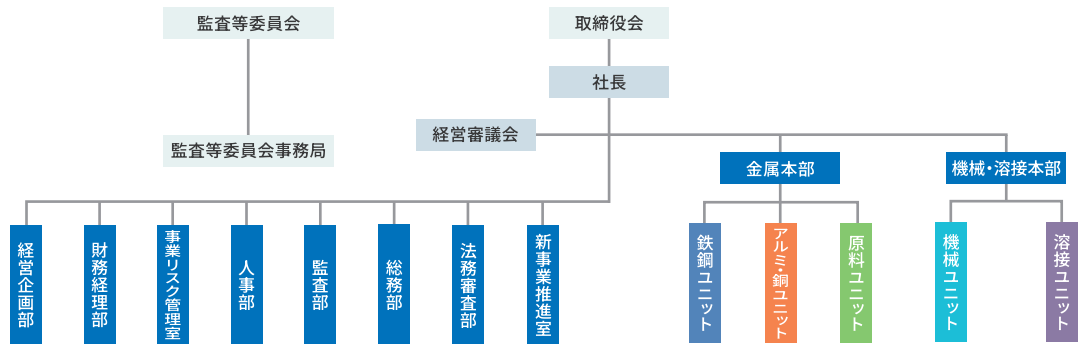
■ 会社概要

(2024年3月31日付)

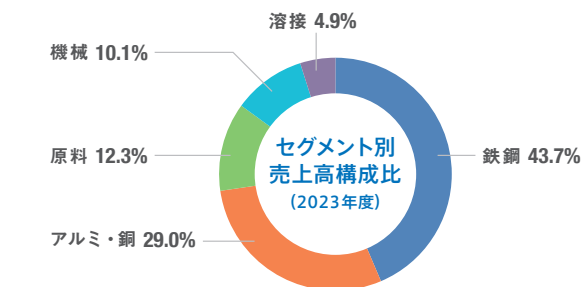
社 名	神鋼商事株式会社
英 文 社 名	Shinsho Corporation
設 立	1946年11月12日
資 本 金	56億5,028万円
代 表 者	代表取締役社長 高下 拓展 ※2024年6月26日就任
本 社 所 在 地	〔大阪本社〕大阪府大阪市中央区北浜二丁目6番18号(淀屋橋スクエア) 〔東京本社〕東京都中央区京橋一丁目7番2号(ミュージアムタワー京橋)
従 業 員 数	〔連結〕1,443名 〔単体〕565名
従 業 員 平 均 年 齢	39歳2ヶ月
事 業 所	本社2、支社3、支店5、出張所1、海外事業所3
連 結 子 会 社 数	42社(国内10社、海外32社) ※2024年6月30日付
持 分 法 適 用 会 社 数	16社(国内6社、海外10社)
年 間 売 上 高	5,914億3,100万円(2024年3月期)
事 業 年 度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
主 要 事 業 内 容	鉄鋼、鉄鋼原料、非鉄金属、機械、情報産業、溶材各製品の売買及び輸出入
主要借入先金融機関	みずほ銀行、三井住友銀行、三菱UFJ銀行
監 査 法 人	有限責任 あずさ監査法人
上場金融商品取引所	東京証券取引所(プライム市場)

※2021年度までは実働数でしたが、2022年度からは当社での雇用者数を記載しております。
※代表者と会社数については、2024年6月30日付の情報としております。

■ 組織



■ 連結部門別売上高



※セグメント構成比には報告セグメントに属さないその他の売上高及び内部取引消去額を含んでおりません。

セグメント	売上高 [百万円]	セグメント利益 [百万円]
鉄 鋼	257,839	6,634
ア ル ミ ・ 鋼	171,847	1,635
原 料	72,626	1,514
機 械	59,898	2,312
溶 接	28,918	744
そ の 他	633	△ 27
調 整 額	△ 334	—
合 計	591,431	12,814

明日のものづくりを支え社会に貢献する商社へ

長期経営ビジョン『明日のものづくりを支え社会に貢献する商社』を実現するために、

神鋼商事は世界中で起きているあらゆる変化をチャンスと捉えます。

これまで培ってきたものづくりの支援と付加価値の創出に一層の磨きをかけながら、

お客様とともに更なる成長を果たすため『新しい世界・新しい時代・新しい価値』の創造に挑戦し続けます。

世界のあらゆる場所で神商クオリティを

私たち神鋼商事は、メーカー商社としての提案力や技術力に磨きをかけ、

鉄鋼、アルミ・銅、原料の『金属本部』と、機械、溶接の『機械・溶接本部』の2本部体制の下、海外拠点を拡充してきました。

これからも海外拠点の機能を強化し、世界中の拠点と連携を密にして、

あらゆる場所で日本と変わらぬ品質の製品・サービスとともに、明日のための高付加価値なソリューションを提供していきます。

重点地域における機能・連携強化

東アジア(14社)

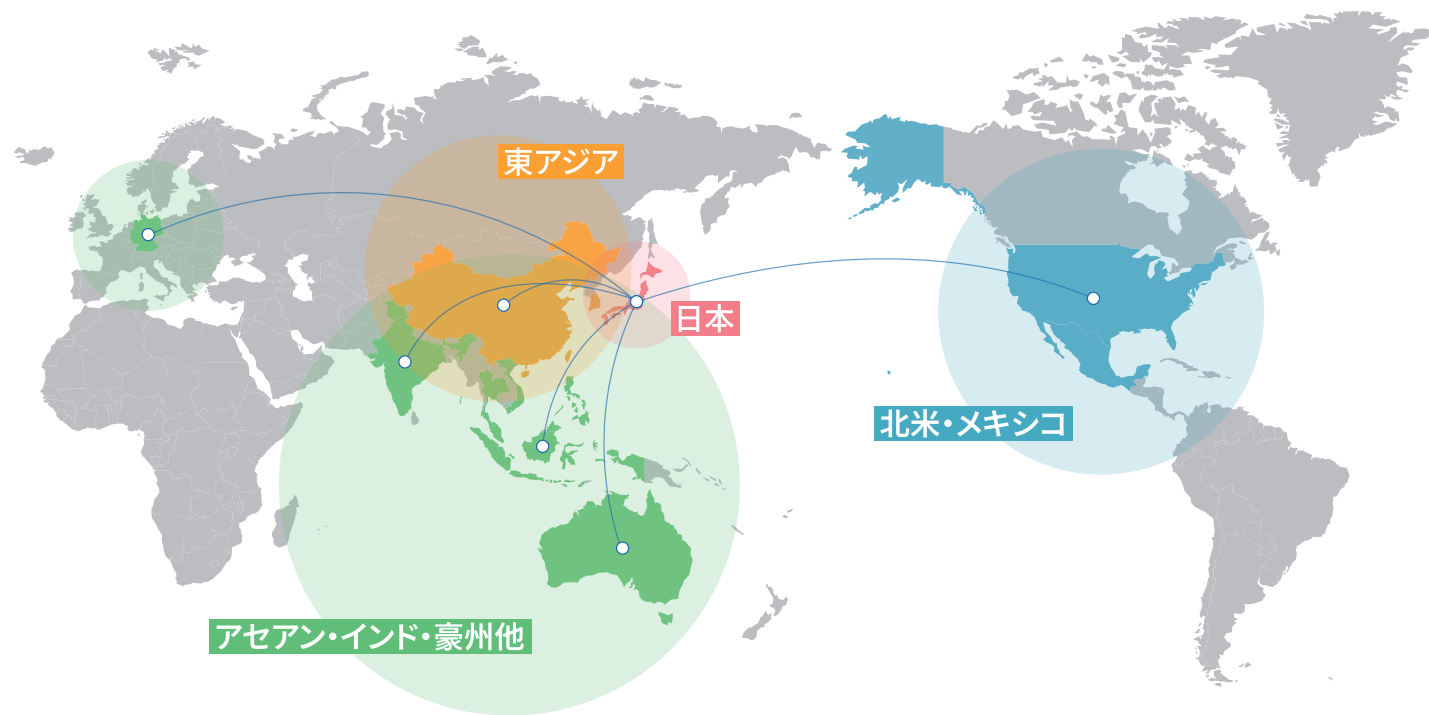
- 神鋼商貿(上海)を中心に、神戸製鋼グループ会社、自動車業界、液晶パネル業界等での取引拡大
- アルミ加工の拡充(蘇州コイルセンター、神商精密器材(蘇州)、(揚州))

アセアン・インド・豪州他(19社)

- 19社のネットワークを活用し、自動車・二輪業界、鉄鋼・非鉄原料等での取引拡大
- インフラ需要(ベトナム、カンボジアなど)取り込みのための情報収集・域内連携の推進

北米・メキシコ(9社)

- 現地販売拠点(北米、メキシコ)、線材二次加工拠点(北米)、及び本体(日本)の連携による北中米線材ビジネスの強化



金属本部 鉄鋼ユニット

IRON & STEEL



高品質・安定供給のサプライチェーンを進化させます。

神戸製鋼グループ製品を主軸に、お客様のニーズに合わせ、世界各地から鉄鋼製品を調達・供給しています。

また、現地二次加工メーカーの立ち上げや物流機能の高度化など、

これまでのサプライチェーン構築ノウハウを磨き上げ、新たな付加価値の創出に挑戦しています。

特色

情報力と高付加価値でお客様のグローバルな生産活動をサポート

世界各地で安定した調達・供給・品質を実現するには、情報交換収集力とものづくりの専門力が欠かせません。神鋼商事は神戸製鋼所、神戸製鋼グループ各社との綿密な連携と信頼関係により、米国・中国・タイをはじめ、世界に張り巡らせたオリジナルネットワークを駆使して、お客様の求める品質や価格に応じた調達・供給体制を構築しています。更に現地の二次加工メーカーや提携先には、神鋼商事のスタッフを派遣し、現場のものづくりや商品知識を獲得することで、情報力強化・付加価値の向上に努めています。また、経営にも携わることができる人材を育てていきます。そして、お客様の立場に立ち、お客様の満足を追求し、最大限の効果を得るために考え行動し、ソリューション提案に取組むことが鉄鋼ユニットの使命です。

ものづくりになくてはならない存在へ

鉄鋼ユニットでは次のマイルストーンを描いています。〈2024年度〉マテリアルサプライチェーン（材料供給＋物流）のエキスパートへ、そして、オリジナルサプライチェーンの構築、SX新規事業推進を進め、「お客様との強固な信頼関係の下、自ら考え行動するなくてはならない存在」を目指します。〈2030年度〉需要家の要望に応えるマテリアルサプライチェーン（材料供給＋物流）と提案でものづくりを支え続ける事業体（サステナブルな事業体）となる。「神戸製鋼所の鉄鋼製品販売商社」から、線材・鋼板・自動車部品・建材・チタンステンレスの各品種で「お客様との強固な信頼関係の下、自ら考え行動するなくてはならない存在」となる。これらの実現に向け、投資やM&A、太陽光発電への特殊合金の提供、EV（電気自動車）部品の軽量化など、新領域開拓に果敢に挑戦しています。

主な商品



線材・条鋼

自動車産業などで使用される神戸製鋼所の線材・条鋼製品。神鋼商事は二次加工メーカーと連携し付加価値商品の安定供給を実現します。



厚板

加工性や溶接性に優れた神戸製鋼所の厚板をお客様のニーズに対応しながら提供し、幅広い産業の基礎を支えます。



薄板

高張力鋼板の生産に取組実績を積み重ねてきた神戸製鋼所の薄板製品を提供しています。



チタン

信頼の厚い神戸製鋼所のチタン製品をはじめ、海外メーカーからの調達も可能です。多様なニーズにお応えします。



鉄粉

自動車部品をはじめ、各種粉末冶金に採用されている海外においても評価の高い神戸製鋼所の鉄粉を安定供給しています。

鉄鋼半製品

インゴット、ブルーム、ビレット、スラブ

特殊鋼鋼材

機械構造用炭素鋼・合金鋼、ステンレス鋼、耐熱鋼、工具鋼、ばね鋼、軸受鋼、快削鋼、高抗張力鋼、高マンガン鋼、特殊合金

建材製品

コラム、タイロッド、鋼管杭、ガードケーブル、ガードレール、グレーティング、アンチスリップ、ハイテンボルト、スタッドジベル、スチールファイバー、デーフープ、カゴマット、その他一般建築土木資材、歩道用転落防止柵、落石防止網、防潮壁

鍛造鋼製品

エンジン用クランク軸、スタンフレーム、推進軸、タービン軸及び翼、各種ローラー、金型鋼

普通鋼鋼材

普通線材、硬鋼線材、バーインコイル、厚板、中板、熱延鋼帯、冷延鋼帯、表面処理鋼板、カラー鋼板、鋼管、棒鋼、異形棒鋼、形鋼

線材製品

冷間圧造用鋼線、硬鋼線、PC鋼線、ワイヤロープ、バネ線、ステンレスワイヤ、ナマシ鉄線、釘、針金、金網、有刺鉄線、磨棒鋼、ネジ、ボルト、ナット、結束線、冷圧部品

チタン/ステンレス

チタン原料（粉末）、純チタン、チタン合金、チタン二次製品、チタン板、チタン管、ステンレス鋼板、ステンレス鋼管

鋳物原料及び製品

鋳物用鉄銑、鋳物用副原料、鋼屑、鋳鍛造品、鉄粉（アトメル）

関連トピックス

米国・線材二次加工拠点GBPの設備を再増強

SHINSHO AMERICAN CORP.がメジャー出資する線材・線材製品の二次加工会社「GRAND BLANC PROCESSING, L.L.C.（以下GBP）」では、酸洗設備（酸化皮膜等の除去）の増設に続き、STC（Short Time Cycle）の増強、伸線機の更新を実施しました。これにより生産能力の大幅な向上だけでなく、更なる品質の向上を実現しています。業界から高い評価を得ているGBPクオリティ。お客様のものづくりになくてはならない存在を目指し、高品質と安定供給を追求していきます。



金属本部 アルミ・銅ユニット

NON-FERROUS

トータルプロデュース集団として、 高付加価値を生み出しつづけます。

アルミと銅製品を主軸に、素材のみならず、加工やアセンブリ、リサイクルなどの付加価値を加えた提案で、常にお客様の満足を追求してきました。これからは資源循環及び更なる新分野/新技術追求への積極投資を進め、お客様とともに成長していきます。

特色

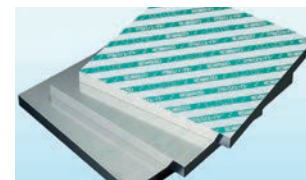
素材からアセンブリまでトータルプロデュース

アルミ・銅ユニットでは、神戸製鋼所をはじめ、国内外ネットワークを活用した様々な非鉄金属製品の提案を通じて、素材から加工、アセンブリまでトータルプロデュースする力を養ってきました。例えば、銅リードフレームのみならず樹脂成型品と組付けたモジュールとしての提供。中国の自動車分野に向けたアルミコイルセンター、IT分野におけるアルミ加工センターや組立センターの運営。ASEANへのアルミ厚板切断拠点の進出など。今後もこうした私たちを取り巻く事業環境や社会を見据えながら、トータルプロデュースを続けていきます。

SDGs視点でのリサイクル事業

今後ますます高まるCO₂排出量削減などの環境配慮やSDGsの視点。アルミ・銅ユニットでは、非鉄金属スクラップのリサイクルによる高付加価値化を追求しています。例えば、水平リサイクルに向けた自動車材アルミスクラップの選別といった資源の再利用、循環型社会へ貢献するプラスαのソリューションが神鋼商事の強みです。

主な商品



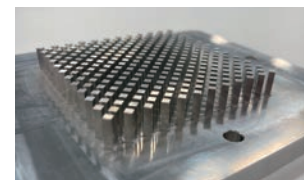
アルミ高精度厚板

神戸製鋼所製の高精度アルミ厚板。切削加工母材として、半導体/液晶製造装置部品向けを中心に、国内外問わず、様々な分野用途のお客様へグローバル供給しています。



電子材料用銅板条

小型化、多極化に適した車載用端子、コネクター用や高い導電性と強度を併せ持つパワーデバイス用など、神戸製鋼所の高い技術力から生まれるオリジナル銅合金板条製品を提供し、カーボンニュートラル社会の実現に貢献しています。



車載向けIGBTヒートシンク

EV化に伴う熱マネージメントに欠かせないヒートシンク。素材からの製品加工、及びサブアセンブリまでのサプライチェーンをコーディネートして、高品質な製品を半導体メーカー等へ供給しています。



自動車パネル材

エンジンより重いEVバッテリー。アルミパネル材はEV車の航続距離延伸に不可欠な車体軽量化に貢献。また、そのリサイクル性を活かし、パネル製造時に発生する端材の回収・再生を通して、環境負荷軽減に取組んでいます。



中国コイルセンター：蘇州神商
アルミ板条専門のコイルセンター。高品質・高機能を誇る神戸製鋼所の製品から、中国国内ミルの製品に至るまで、豊富な情報と多彩な品揃えで幅広いニーズに対応しています。



中国加工センター：神商精密（蘇州）、中国組立センター：神商精密（揚州）
中国蘇州市のアルミ加工センターと揚州市のクリーンルーム組立センター。2つの拠点を組合せることにより、真空製造装置分野を中心とした「部材調達→加工→組立⇒現地組立・据付」の一貫OEM生産を展開しています。

アルミ製品	アルミニウム及びその合金の板・条・型・管・棒・線・箔
鋳鍛造品	アルミニウム鋳鍛造品
銅製品	銅及びその合金の板・条・管・棒・線、熱交換器用銅及び銅合金管
アルミ・銅加工品	アルミ製品・銅製品を主な素材とした部品、製品、半製品
アルミ・銅原料	銅、アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、地金・再生地金・スクラップ全般

関連トピックス

資源再利用に加え、コスト圧縮も実現

使用済み製品を原料として用いて同一種類の製品を製造するリサイクルを、水平リサイクルと言います。アルミ・銅ユニットでは、自動車のアルミ水平リサイクルに取り組んでいます。具体的には、日本国内の自動車メーカーからアルミパネルの屑を回収し、グレード別に選別。例えば、ボンネットであれば、ボンネット用の再生素材として選別し、圧延メーカーに販売。このアルミ水平リサイクルの効果は資源再利用及びコスト削減に繋がります。



金属本部 原料ユニット

FERROUS & RECYCLING MATERIALS

「鉄鋼」に欠かせない資源の安定供給だけでなく、 リサイクル製品・燃料の取扱いによる 脱炭素・循環型社会の実現に貢献します。

目まぐるしく変化する社会環境の中で、お客様が必要とする原料や燃料も大きく変化してきました。

その中でも今まで培った世界各国のネットワークを駆使し、鉄鋼生産に必要な不可欠な資源の安定供給を
継続するとともに、これからは更なるリサイクル製品・燃料の取扱いを加速させ、循環型社会の実現に
貢献していきます。

特色

長年培ってきた鉄鋼原料ビジネスの経験と実績。だけど、実はそれだけじゃない。

鉄鉱石、原料炭、合金鉄、鉄スクラップ、スラグ等の鉄鋼原料や鉄鋼リサイクル製品の取扱いにおいて、神鋼商事は長年経験を積み上げてきました。鉄鋼原料の輸入だけでなく、アジアを中心とする三国間貿易の拡大、豪州の炭鉱やマレーシアの合金鉄工場への出資による鉄鋼原料の安定供給網の拡充を実現してきました。また、鉄鋼原料以外にも、当社が先駆けて着目したRPF（固形燃料）では、石炭代替燃料として需要そのものを喚起し、新たな市場を創出しました。そして今、神鋼商事は輸入バイオマス燃料などのリサイクル素材の推進へ大きく舵を切りました。長年の経験を活かしつつ、これからも、お客様、仕入れ先様の声をしっかりと聴き、様々なニーズに順応できる企業であり続けたいと考えております。

資源循環型ビジネスの更なる加速

神鋼商事はこれまでも鉄スクラップやスラグ製品、RPF、木屑等のリサイクル原料・燃料を取扱い、循環型社会に貢献してきました。今後は更にPKS（パーム椰子殻）や木質ペレットといったバイオマス燃料の取扱いを拡大させ、国の再生可能エネルギー政策にも寄与すべく、日々前進しております。こうしたバイオマス燃料のメニュー拡大に加え、冷鉄源を含むリサイクル製品の強化を実行手段とし、“神鋼原料ビジネスをベースに、資源循環型ビジネスの事業を拡大推進し、世界に通用するプロフェッショナル人材集団となる”という2030年度のユニットビジョンを実現していきます。同時に神戸製鋼所が取り組む“カーボンニュートラルへの挑戦”を支援し、その実現に向けて邁進します。

主な商品



鉄鋼原料

製鉄主原料である鉄鉱石や原料炭に加え、石灰石などの副原料を調達し、主に神戸製鋼所への安定供給を行っています。



合金鉄

鉄にあらゆる特性をもたらす合金鉄を国内外から仕入れ、国内だけではなく海外需要家への販売を行っています。



チタン原料

神戸製鋼所向けをメインとして、チタンの原料であるチタンスポンジやチタンスクラップを供給しています。



鉄スクラップ

国内の電炉メーカーは勿論のこと、海外の電炉メーカーにも日本からの輸出や、三国間貿易でスクラップの販売を行っています。



バイオマス燃料 (PKS・WP・木質ペレット)

PKS、木質ペレット等は国内発電事業者向けに安定供給を行っています。



リサイクル燃料 (RPF)

RPF、木屑等のリサイクル燃料を国内製紙メーカーに販売しています。

製鉄・製鋼原料

鉄鉱石、原料炭、コークス、合金鉄、石灰石、ドロマイト、鉄スクラップ、製鋼用銑鉄、ステンレス屑、電極、耐火物、石油製品、加炭材、その他副原料

その他

スラグ製品、スラグ微粉末（ケイメント）、セメント、セメント二次製品、廃プラ固形燃料（RPF）、木屑、PKS、木質ペレット、チタンスポンジ、チタン屑、化成品、新素材、その他副資材

関連トピックス

バイオマス燃料でカーボンニュートラル社会の実現に貢献

原料ユニットでは、再生可能エネルギーとして注目されている国内のバイオマス発電事業者向けにPKSや木質ペレットといったバイオマス燃料を海外から輸入、販売をしています。バイオマス燃料は原料となる植物の成長過程で二酸化炭素を吸収するため、従来の化石燃料による発電に比較して温室効果ガスの発生量を削減できます。原料ユニットではバイオマス燃料の取扱い推進を通じて持続可能なカーボンニュートラル社会の実現に向けて取組んでいます。



機械・溶接本部 機械ユニット

MACHINERY

安定したサービスの提供を通じて お客様のものづくりに貢献します。

お客様とともに成長と発展を持続することが、私たちの使命と考えています。

国内外の強固なネットワークによるサプライチェーンを用いた部材の納入とメンテナンスサービスの

提供により、お客様の安定したものづくりに貢献することを目標に、物流機能強化と

現地メンテナンス拠点の拡充を行ってまいります。

特色

グローバルサプライチェーンによるお客様へのサポート

神戸製鋼グループの製品をはじめ、世界中からお客様に最適な産業機械や電子・情報機材を選定して仕組みとともにご提供しています。こうしたグローバルな調達と提案ができるのは東アジア、東南アジア各国、欧州、米州などに現地法人やオフィスを設け、各拠点と常に緊密な連携を図り、輸出入ビジネスや三国間ビジネスの拡大を推進してきた実績によるもの。例えば、お客様の海外生産を支援するために、サプライヤーと合併で現地生産拠点を設立し、より競争力のある部品供給体制の構築を推進中です。そこまでやる、やり切るのが神鋼商事。今後は海外ビジネス比率を6割に引き上げていきます。

IT関連機器を加速するデジタル社会へ

急速なデジタル技術の進化により、私たちの生活環境は大きく変わりつつあります。このような大きな環境変化の中、神鋼商事は、半導体、ハードディスク等の業界・分野において各種製品・サービスを提供しています。取扱製品は、メモリ・演算・省電力化等の機能を持ち需要拡大が続く半導体向け検査装置、PC・携帯端末で使用されるカメラモジュール等の各種電子部品、クラウド利用増加に伴い投資拡大が続くデータセンター向けハードディスク用製造設備など、豊富なメニューを取り揃えております。今後もDX技術の進歩や時代の流れに真摯に向き合い、お客様のニーズに応えていきます。

主な商品



汎用空気圧縮機

汎用圧縮機は、スクリー式を中心に、空気圧縮機や冷凍機等をラインナップしています。



大型非汎用ガス圧縮機

各種ガス、空気、蒸気等の各種用途に対し、スクリー式、ターボ式、レシプロ式にて、お客様のご要求に対し、最適な機器の提案、対応を行っています。



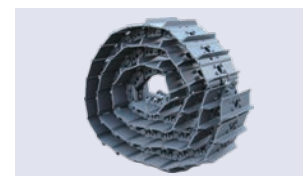
超高効率インバーター ヒートポンプチャラー

ヒートポンプは、ガスや石油による燃焼方式に比べ、CO₂排出量の大幅削減を実現する技術です。少しの電力で大きな熱を利用することができ、脱炭素とともに省エネが可能です。



水電解式高純度水素発生装置

固体高分子電解質膜 (PEM) を用いて水道水から高純度の水素ガスをオンサイトで供給する装置。再生可能エネルギーを利用して水電解によるCO₂フリー水素を供給いたします。



建機部品 (写真: シュー)

建設機械構成部品である鋳鋼・鍛造部品を中心に取扱い。シューは取扱商品の代表例でショベル足回りの重要部品です。世界中のサプライヤーと繋がり、お客様ニーズにマッチした部品を提供しております。

関連トピックス

インドに建機部品合併会社を設立

コロナ禍を経てなおプラス成長を続けるインドでは、鉱山開発やインフラ整備などの建設投資が長期的に継続されることが期待されています。機械・溶接本部 機械ユニットではこの成長マーケットでの建機需要を商機と捉え、また、インドでは現地メーカーが優位となる傾向があることから、韓国の鍛造部品メーカー大昌鍛造と合併で、建設機械向け部品の製造・販売会社をインド・マヒンドラ工業団地に設立しました。2024年上期商業運転開始です。



化学・食品機械

加工・混練・成形、反応・混合・乾燥

鉄鋼・非鉄金属関連機器

製鋼、圧延設備、成型・加工、搬送、工事・メンテナンス

電子・情報機器

スパッタリングターゲット材、ハードディスク関連、半導体関連、カメラモジュール

環境・エネルギー関連機器

空気ガス関連、水処理関連、各種発電機、省力化機器

一般産業機器

高機能商品、クラッチ・ブレーキ、真空炉・焼結炉、工業炉、秤量機、充填機・包装機、粉碎ボール、電動機、減速機、ベアリング、製品品、各種プレス

機械・溶接本部 溶接ユニット

WELDING



溶材の豊富な知見とITを組み合わせ、 新たなソリューションを提供します。

国内シェアNo.1の神戸製鋼所の溶接材料をはじめ、溶剤原料、溶接機、溶接ロボットシステムまでトータルにご提供できるのが神鋼商事です。2020年、溶材本部のグループ企業を含めた組織再編を実施し、より商社機能を強化。新技術と高付加価値でお客様に貢献します。

特色

豊富な製品知識と技術力によるトータルソリューション

神戸製鋼所の溶接材料は約800銘柄に及びます。神鋼商事は神戸製鋼グループの中でトップの取扱高を誇り、豊富な製品知識と技術の知見で、国内とタイを中心としたASEANや中国のお客様へ最適な製品とともにソリューションを提供してきました。溶接材料と溶接ロボットシステムを組み合わせた溶接プロセスの自動化も神鋼商事の提案領域です。また、海外のメンテナンス体制も強化し、タイではメンテナンス専門の部門を設け、お客様の設備の定期点検・修理を実施。複数メーカーのロボットが混在するラインも対応できる技術力が神鋼商事の強みです。工場を一括で任せたい、というご要望にもお応えします。

エンジニアリング力の強化による、ものづくり全般を支援する挑戦

溶接ユニットでは、お客様のものづくり自動システムに対し、ロボットを中心とした提案を主としていましたが、お客様からのニーズとして、ロボットだけでなく周辺設備装置も含めた提案を望まれているケースが多くなる傾向があります。これに対応するため、システムインテグレーター機能の更なる向上を図り、より高度で総合的な提案ができる集団を目指しています。

主な商品



溶接材料

溶材本部がお届けする神戸製鋼所の溶接材料は、被覆アーク溶接棒から自動・半自動溶接用ワイヤ、フラックスに至るまで約800銘柄に及び、様々な溶接条件に適応した技術商品として高い評価を受けています。



溶接機

溶接に必要なアークを発生させる機器。被覆アーク溶接機、炭酸ガスアーク溶接機ほか、種々の溶接機を取扱っています。



**造船用
ラインウェルダーシステム**
造船の船体構造に必要とされる強度・高品質・効率化を実現できるシステムです。造船所の自動化に貢献しています。



柱大組立溶接 ロボットシステム

高層ビルで使われている鉄骨の柱と梁を自動溶接するシステムです。従来は、溶接オペレーターが長時間溶接作業に従事していましたが、ロボット化することで溶接品質と作業効率向上の両立を実現しました。



溶剤原料

溶接材料の生産に必要な、鉱物・金属類・合金鉄などの原料をグローバル調達し販売しています。

溶接材料

被覆アーク溶接棒、ソリッドワイヤ、フラックス入りワイヤ、サブマージアーク溶接ワイヤ・フラックス、不活性ガスワイヤ、溶接用補助材料

生産材料

合金鉄・金属粉末、鉱産物、イルメナイト、フープ材（軟鋼、ステンレス鋼）、樹脂及び樹脂成形品、特殊鋼線材、溶接ワイヤー用スプール、ポリプロピレン樹脂、原紙及びダンボール製品、包装材

溶接関連機器

溶接ロボット及びFAシステム、アーク溶接機、抵抗溶接機、レーザー溶接機、レーザー切断機、プラズマ切断機、ガス切断機、スタッド溶接機、高圧ガス容器、省力化自動溶接装置並びに周辺機器、乾燥器、搬送台車、ロー付関連機材、集塵機

関連トピックス

AI・IoTを駆使した新たな商品・サービスを提供

生産工場内の計器の様子を定点カメラで「自動撮影」し、点検作業を「カメラ及びクラウドサービスで一元管理」、「Web上で確認」することで省人化が可能となる遠隔自動監視システムの取扱いを開始しました。労働人口の減少やAI・IoTの活用が推進されていく中で、神鋼商事は新たな事業領域の拡大に向けて、同製品の提案・導入を推進してまいります。



神鋼商事グループ ネットワーク

Networks



大阪本社

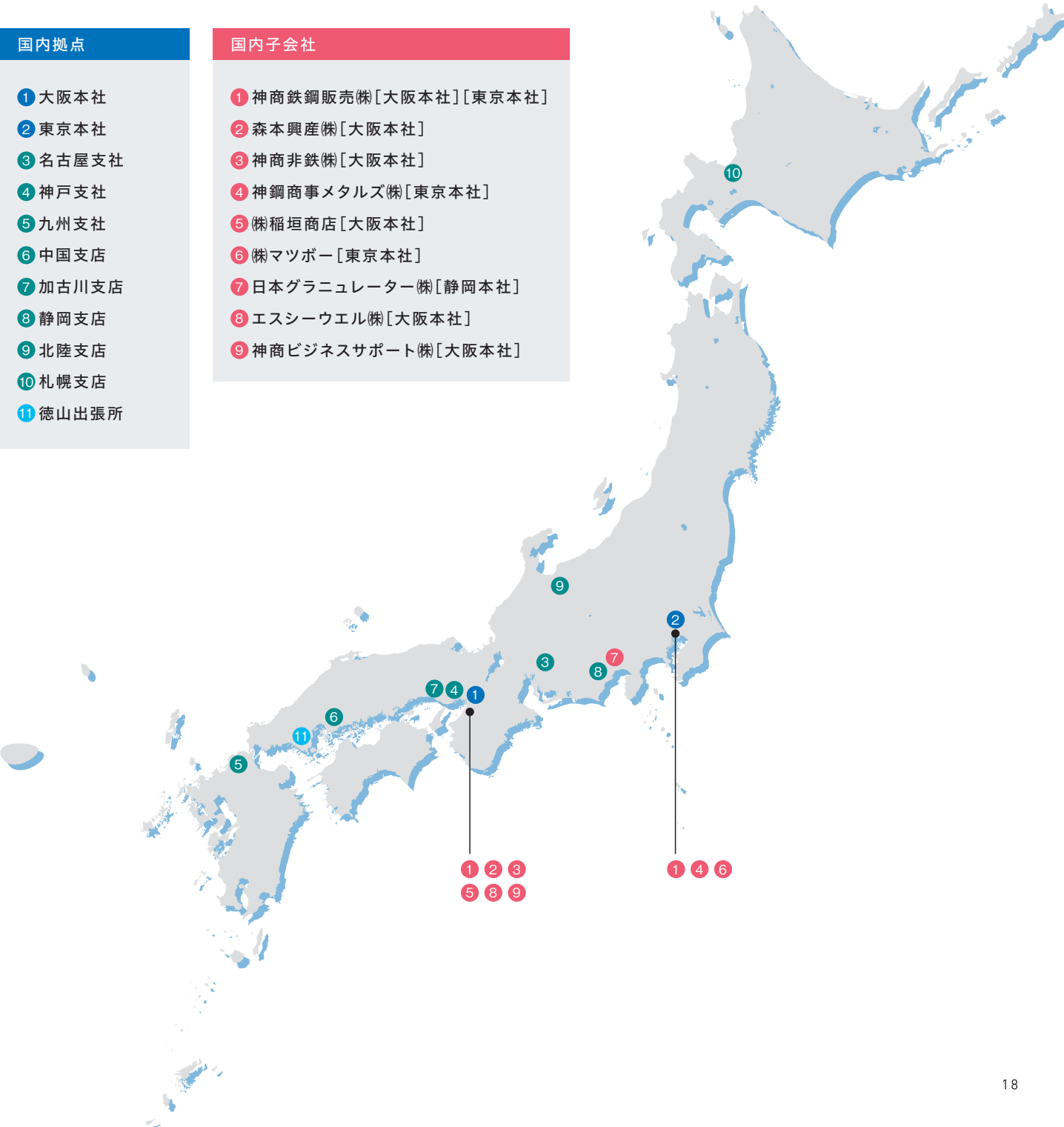


東京本社

国内ネットワーク Network in Japan

(2024年6月30日付)

国内拠点	国内子会社
① 大阪本社	① 神商鉄鋼販売㈱[大阪本社][東京本社]
② 東京本社	② 森本興産㈱[大阪本社]
③ 名古屋支社	③ 神商非鉄㈱[大阪本社]
④ 神戸支社	④ 神鋼商事メタルズ㈱[東京本社]
⑤ 九州支社	⑤ ㈱稲垣商店[大阪本社]
⑥ 中国支店	⑥ ㈱マツボー[東京本社]
⑦ 加古川支店	⑦ 日本グラニュレーター㈱[静岡本社]
⑧ 静岡支店	⑧ エスシーウエル㈱[大阪本社]
⑨ 北陸支店	⑨ 神商ビジネスサポート㈱[大阪本社]
⑩ 札幌支店	
⑪ 徳山出張所	



神鋼商事グループ ネットワーク

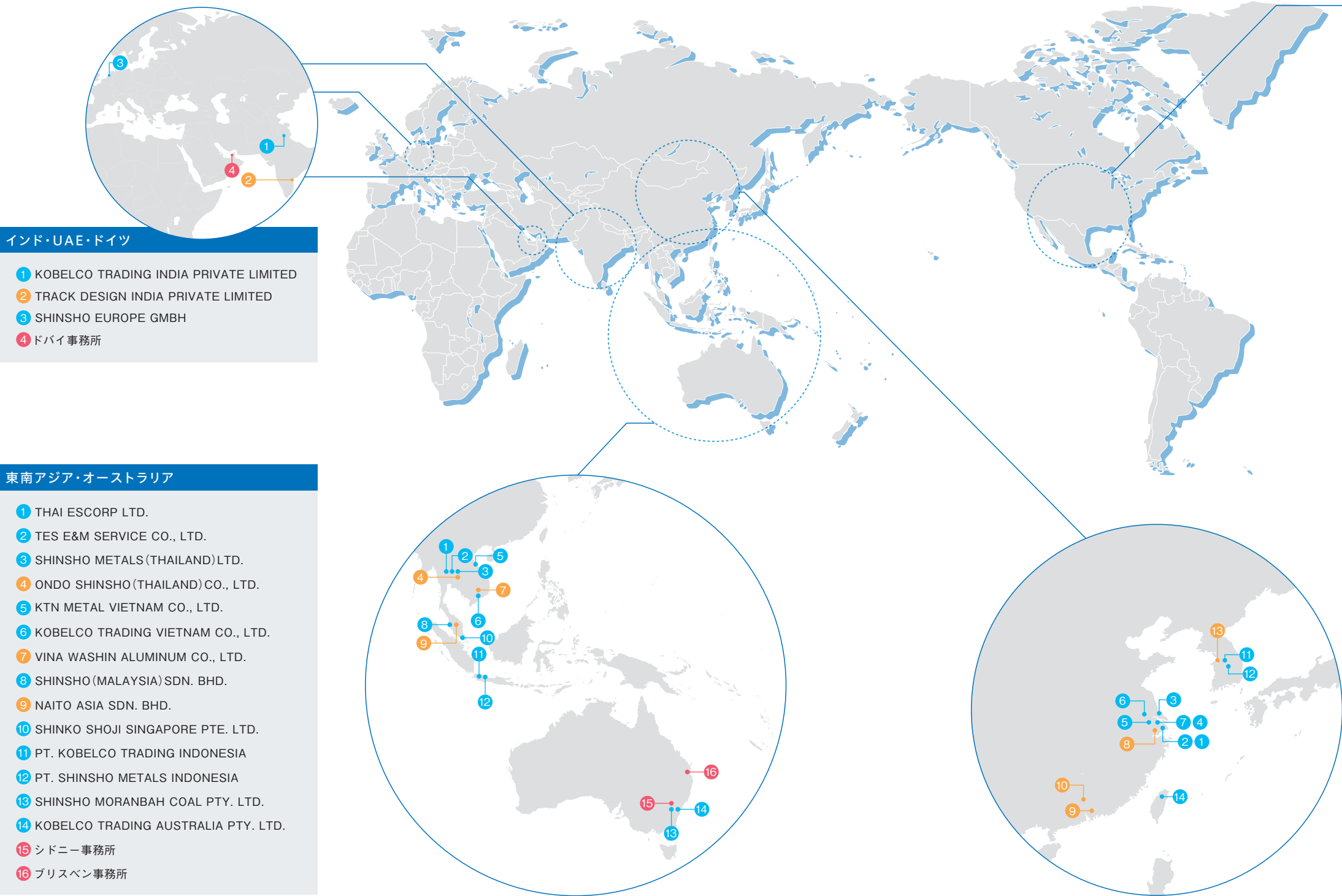
Networks



海外ネットワーク Global Network

● 子会社 ● 関連会社 ● 事務所

(2024年3月31日付)

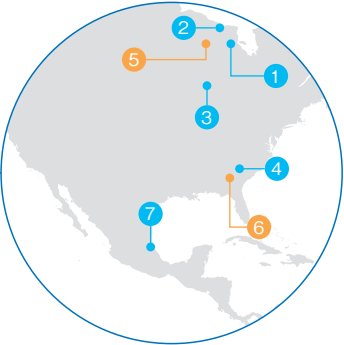


インド・UAE・ドイツ

- 1 KOBELCO TRADING INDIA PRIVATE LIMITED
- 2 TRACK DESIGN INDIA PRIVATE LIMITED
- 3 SHINSHO EUROPE GMBH
- 4 ドバイ事務所

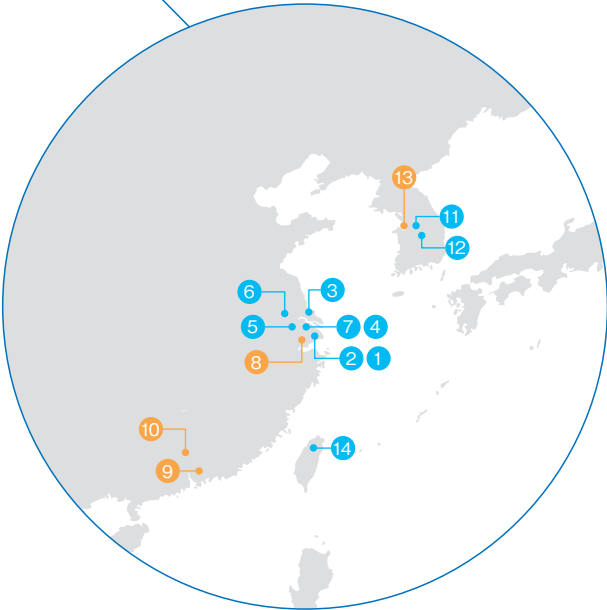
東南アジア・オーストラリア

- 1 THAI ESCORP LTD.
- 2 TES E&M SERVICE CO., LTD.
- 3 SHINSHO METALS(THAILAND)LTD.
- 4 ONDO SHINSHO(THAILAND)CO., LTD.
- 5 KTN METAL VIETNAM CO., LTD.
- 6 KOBELCO TRADING VIETNAM CO., LTD.
- 7 VINA WASHIN ALUMINUM CO., LTD.
- 8 SHINSHO(MALAYSIA)SDN. BHD.
- 9 NAITO ASIA SDN. BHD.
- 10 SHINKO SHOJI SINGAPORE PTE. LTD.
- 11 PT. KOBELCO TRADING INDONESIA
- 12 PT. SHINSHO METALS INDONESIA
- 13 SHINSHO MORANBAH COAL PTY. LTD.
- 14 KOBELCO TRADING AUSTRALIA PTY. LTD.
- 15 シドニー事務所
- 16 ブリスベン事務所



アメリカ・メキシコ

- 1 SHINSHO AMERICAN CORP.
- 2 GRAND BLANC PROCESSING, L.L.C.
- 3 SHINSHO-MEIHOKU WIRE, INC.
- 4 AIKEN WIRE PROCESSING, L.L.C.
- 5 DEXTER FASTENER TECHNOLOGIES, INC.
- 6 AIKEN PRECISION TECHNOLOGIES, L.L.C.
- 7 SHINSHO MEXICO S.A. DE C.V.



東アジア

- 1 神鋼商貿(上海)有限公司
- 2 上海神商貿易有限公司
- 3 神商大阪精工(南通)有限公司
- 4 蘇州神商金屬有限公司
- 5 神商精密器材(蘇州)有限公司
- 6 神商精密器材(揚州)有限公司
- 7 炫馥金屬國際貿易(上海)有限公司
- 8 神鋼特殊鋼線(平湖)有限公司
- 9 VSC SHINSHO CO., LTD.
- 10 広州神昌金屬製品有限公司
- 11 韓国神商株式会社
- 12 KTN CO., LTD.
- 13 ALLMET.CO., LTD.
- 14 台湾神商股份有限公司

■コーポレートガバナンスの基本的な考え方

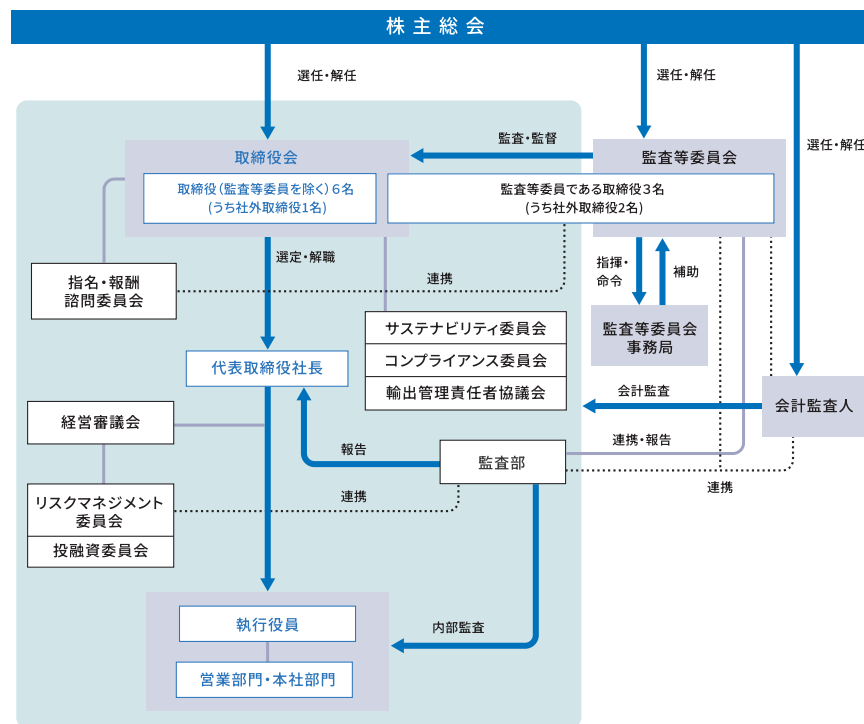
当社は企業理念のもと、企業価値の向上を図るとともに、企業活動を通じて明日のものづくりを支え、社会に貢献することが、株主様や取引先様をはじめとした全てのステークホルダーの期待に応えることであると考えております。

当社の経営体制について

当社は取締役会の構成を、独立社外取締役が3分の1以上とすることを基本とし、取締役会の機能を神鋼商事グループの経営の基本方針の策定、経営の監督及び内部統制の基本方針の策定及びその運用状況の監視として、経営の意思決定及び監督機能を強化する一方、業務執行機能は、業務執行取締役及び執行役員が取締役会の委任並びに代表取締役の権限委譲に基づき担う体制とすることにより、経営執行の迅速化・効率化を推し進めております。

なお、当社は委員の過半数が社外取締役で構成される監査等委員会が、業務執行の適法性、妥当性の監査・監督を担うことでより透明性の高い経営を実現し、国内外のステークホルダーの期待により的確に応える体制を構築することを目的として、2024年6月26日開催の第106回定時株主総会の決議を経て、監査等委員会設置会社に移行しました。監査等委員会設置会社へ移行したことにより、取締役会の業務執行決定権限を取締役に委任することが可能となり、経営の意思決定及び執行のさらなる迅速化を図ります。

また、取締役会の諮問機関として独立社外取締役を委員長とする指名・報酬諮問委員会を設置することにより、経営陣の選任、経営陣の報酬内容並びに手続きの客観性、妥当性を確保しております。



■ 環境方針

当社は2000年10月18日付で国際規格「ISO14001」の認証を取得し、継続的に更新しています。その際に設置された「環境委員会」は2022年6月24日付でサステナビリティ委員会に移行され、「環境担当」を設置し、環境マネジメントシステムの構築・維持に係る事項を審議しており、環境マネジメントを定期的に総括し、関係会社を含め継続的改善を推進することで、社会に貢献してまいります。



基本理念

神鋼商事は、「誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会作りと、みんなの幸せをめざします。」という企業理念のもとに、「環境問題への取り組みは、企業の存在と活動に必須の要件である」ことを認識し、地球環境保全への自主的、積極的な対応を重要な経営課題の一つとして位置づけ、「持続可能な発展」の実現に向けて努力する。

■「神鋼商事グループ人権基本方針」を制定

本方針は、企業理念の下で行う事業活動の全てにおいて人権尊重に係る取り組みを推進していくことを全てのステークホルダーに対して誓うこととしております。当社は、国際基準に則った当社グループの人権尊重の取り組みを表明するとともに、全ての人が望む持続可能な未来の社会に貢献していきます。

「神鋼商事グループ人権基本方針」

神鋼商事グループ(神鋼商事株式会社及びその連結子会社。以下、「当社グループ」といいます。)は、1946年の創業以来、明日のものづくりを支え社会に貢献する商社として、当社グループに関わる全ての人の多様性や人権を尊重し、長期的な共存・共栄の社会づくりを目指してきました。これからも当社グループの事業活動の全てにおいて、人権尊重に係る取り組みを推進し、当社の企業理念である、「私たちは誠実をモットーに、新しい価値の創造を通じて、豊かな社会づくりと、みんなの幸せをめざします。」を実現してまいります。

基本的な考え方

方針の構成			
1.適用範囲	3.推進体制	5.人権デュー・ディリジェンス	7.報告・開示
2.国際規範の支持と法令遵守	4.重視する人権課題	6.救済・是正	8.教育・研修

■コンプライアンスへの取り組み

当社は、「神鋼商事グループ企業倫理綱領」及び各行動基準に対応した社内ルールを制定し、コンプライアンスハンドブックやマニュアルを配布の上、定期的にコンプライアンス研修も実施しております。また、取締役会の諮問機関として、社長以下の役員と外部弁護士で構成するコンプライアンス委員会を設置し、半年ごとにグループ全体のコンプライアンスに関する基本方針、計画、体制、及び教育状況並びに法令遵守のモニタリングについて、検討及び審議をしています。

神鋼商事グループ企業倫理綱領			
Ⅰ 基本方針			
- 高い企業倫理観を保持し、社会に信頼される企業活動を展開します。 - 法令その他の社会規範ならびに会社の規則を遵守し、公明かつ公正に行動します。			
Ⅱ 行動基準			
1.公正な取引	社会ルールを遵守し、公正かつ自由な競争の維持促進に努めます。	8.インサイダー取引の禁止	株式の不正取引等疑いある行為を一切行いません。
2.国際ルールの遵守	国際ルールの遵守、関係各国の文化・慣習の尊重に努めます。	9.環境保全の推進	地球環境問題に積極的に取組み、自然環境への配慮を怠りません。
3.国際協調	国際協調に徹し、国際的視野にたつて行動します。	10.知的財産権の尊重	知的財産権の保護・尊重に努めます。
4.安全保障貿易管理	安全保障貿易の管理を徹底し、国際的平和と安全維持に努めます。	11.地域社会との対話	良き企業市民として社会貢献活動に努めます。
5.企業情報の開示	企業情報の適時・適切な開示に努め、経営の透明性を保持します。	12.人権の尊重	他者の人権を尊重し、あらゆる差別的取扱いの禁止に努めます。
6.財務報告の信頼性の確保	財務諸表・関連情報の適正性を維持し、財務報告の信頼性の確保に努めます。	13.政治腐敗等の防止	贈収賄懸念のある行為をなさず、公務員と節度ある関係を保持します。
7.情報管理の徹底	顧客情報等の守秘情報を厳重管理し、正当な理由なく他に漏洩しません。	14.反社会的勢力との対決	反社会的勢力・団体に対して毅然とした態度で対応します。

神鋼商事株式会社

<https://www.shinsho.co.jp>